

令和2年5月

財 政 状 況

— 第 31 号 —

備 前 市

目 次

I	令和元年度下半期の予算補正及び執行状況について	1
	1. 一般会計	1
	2. 特別会計	1
II	普通会計の状況について	2
	第1表 令和元年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳入）	2
	// 令和元年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳出）	3
	第2表 令和元年度特別会計予算補正及び執行状況調	4
III	備前市水道事業会計の状況について	5
	1. 令和元年度水道事業会計の経理状況について	5
	第3表 損益計算書	6
	第4表 貸借対照表	7
	第5表 資本的収支状況	8
	2. 令和2年度水道事業会計の当初予算概要について	9
IV	備前市下水道事業会計の状況について	10
	1. 令和元年度下水道事業会計の経理状況について	10
	第6表 損益計算書	11
	第7表 貸借対照表	12
	第8表 資本的収支状況	13
	2. 令和2年度下水道事業会計の当初予算概要について	14
V	備前市病院事業会計の状況について	15
	1. 令和元年度病院事業会計の経理状況について	15
	第9表 損益計算書	16
	第10表 貸借対照表	17
	第11表 資本的収支状況	18
	2. 令和2年度病院事業会計の当初予算概要について	19
VI	市債の現在高調	20
	第1図 会計別	20
	第2図 一般会計	20
VII	一時借入金現在高調	20
VIII	財産の現在高調	21
	第12表 土地・建物	21
	第13表 有価証券	22
	第14表 出資による権利	22
	第15表 基金	23
	第16表 貸付金・預託金	23
む	す	24
び		

今回の財政事情は、令和元年度下半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 令和元年度下半期の予算補正及び執行状況について（3月31日現在）

1. 一般会計

令和元年度下半期の予算の執行状況は、2回の補正が行われ、5億8,019万2,000円が減額された予算現額219億6,252万円に対し、歳入については執行額174億6,755万2,000円で執行率79.5%、歳出については執行額190億5,829万5,000円で執行率86.8%となっています。

2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除きます。）の予算現額95億3,004万1,000円に対し、歳入については執行額85億6,217万4,000円で執行率89.8%、歳出については執行額82億7,839万7,000円で執行率86.9%となっています。

Ⅱ 普通会計の状況について

第1表 令和元年度一般会計予算補正及び執行状況調

款	上半期 予算額 (~2号補正)	歳 入						予算現額	執行額	執行率
		3号	4号							
1. 市 税	4,958,525		103,728					5,062,253	4,935,875	97.5
2. 地 方 譲 与 税	131,444							131,444	90,618	68.9
3. 利 子 割 交 付 金	7,500							7,500	4,032	53.8
4. 配 当 割 交 付 金	25,000							25,000	16,537	66.1
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	18,000							18,000	10,047	55.8
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	663,000		△ 18,445					644,555	644,555	100.0
9. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	17,000							17,000	18,890	111.1
10. 環 境 性 能 割 交 付 金	6,700							6,700	5,331	79.6
11 地 方 特 例 交 付 金	19,529	555						20,084	101,875	507.2
12 地 方 交 付 税	6,514,984							6,514,984	6,584,070	101.1
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,600							2,600	2,470	95.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	70,992		△ 11,424					59,568	62,208	104.4
15 使 用 料 及 び 手 数 料	216,769		816					217,585	189,686	87.2
16 国 庫 支 出 金	1,598,741	17,377	△ 116,024					1,500,094	1,231,588	82.1
17 県 支 出 金	945,250	4,104	△ 21,077					928,277	436,013	47.0
18 財 産 収 入	63,063	729	2,988					66,780	56,389	84.4
19 寄 附 金	302,971		△ 150,992					151,979	158,808	104.5
20 繰 入 金	2,736,567	△ 54,435	△ 275,897					2,406,235	1,816,528	75.5
21 繰 越 金	262,222							262,222	262,222	100.0
22 諸 収 入	480,591	363	△ 12,858					468,096	378,446	80.8
23 市 債	3,501,264	40,900	△ 90,600					3,451,564	461,364	13.4
計	22,542,712	9,593	△ 589,785	0	0	0	0	21,962,520	17,467,552	79.5

(令和2年3月31日現在)

(単位 千円, %)

款	上半期 予算額 (~2号補正)	歳 出						充用	予算現額	執行額	執行率
		3号	4号								
1. 議 会 費	176,923		△ 6,864						170,059	165,747	97.5
2. 総 務 費	4,582,080	22,661	△ 129,392					705	4,476,054	3,850,282	86.0
3. 民 生 費	6,110,780	71,052	△ 183,424					50	5,998,458	5,279,696	88.0
4. 衛 生 費	1,836,138	5,012	△ 24,459						1,816,691	1,492,041	82.1
5. 労 働 費	68,174								68,174	68,049	99.8
6. 農 林 水 産 業 費	428,154	1,706	7,236						437,096	322,493	73.8
7. 商 工 費	536,314	△ 90,585	△ 14,169						431,560	199,460	46.2
8. 土 木 費	2,551,891	6,803	△ 74,239					8,599	2,493,054	2,122,406	85.1
9. 消 防 費	789,947	650	△ 19,632						770,965	721,093	93.5
10. 教 育 費	2,002,370	48,313	△ 82,634						1,968,049	1,582,809	80.4
11. 災 害 復 旧 費	0								0	0	0.0
12. 公 債 費	3,190,792								3,190,792	3,188,050	99.9
13. 諸 支 出 金	179,318	△ 1,510	△ 57,193						120,615	66,169	54.9
14. 予 備 費	89,831	△ 54,509	△ 5,015					△ 9,354	20,953	0	0.0
計	22,542,712	9,593	△ 589,785	0	0	0	0	0	21,962,520	19,058,295	86.8

第2表 令和元年度特別会計予算補正及び執行状況調

(令和2年3月31日現在)
(単位 千円, %)

会 計 名	当初 予算額	補正予算額				予算現額	執 行 状 況		
		1号	2号	3号	4号		歳 入		歳 出
							執行額	執行率	
国民健康保険事業	4,393,536	61,078	△13,662	△20,754		3,975,513	89.9	3,919,631	88.7
土地取得事業	5,139					5,463	106.3	700	13.6
三石財産区管理事業	5,560					4,887	87.9	3,057	55.0
三国地区財産区管理事業	7,256					7,405	102.1	1,304	18.0
浄化槽整備事業	21,574					21,283	98.7	15,394	71.4
後期高齢者医療事業	591,346	4,462	△8,655			572,899	97.6	531,319	90.5
介護保険事業	4,230,897	1,943	215,282	1,241	△259,614	3,886,514	92.8	3,617,393	86.3
飲料水供給事業	26,678					30,311	113.6	15,633	58.6
宅地造成分譲事業	2,503	30,725				33,228	100.0	31,163	93.8
駐車場事業	20,901					21,068	100.8	11,044	52.8
企業用地造成事業	303,605	0	△91,000	0		212,605	1.7	131,759	62.0
計	9,608,995	98,208	101,965	△19,513	△259,614	8,562,174	89.8	8,278,397	86.9

Ⅲ 令和元年度備前市水道事業会計の状況について

【業務量】

1. 令和元年度水道事業会計の経理状況について

令和元年度の業務量は、給水人口が前年度比 1.42%減の 3 万 3,608 人、給水戸数が前年度比 0.28%増の 1 万 5,603 戸、年間総給水量が前年度比 4.09%減の 620 万 5,202 m³、一日平均給水量 1 万 6,954 m³となりました。

【収益的収支】

事業収益は 7 億 8,000 万 5,537 円（前年度比 0.24%増）、事業費用は 7 億 8,722 万 8,581 円（前年度比 7.25%増）で、差引 722 万 3,044 円の純損失が生じました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に 3 億 9,148 万 8,056 円、企業債償還金に 9,809 万 124 円、合計 4 億 8,957 万 8,180 円を支出し、他会計出資金 29 万 8,572 円、補助金 410 万 8,090 円、工事負担金 2,329 万 8,920 円、他会計負担金 205 万 9,000 円、合計 2,976 万 4,582 円を収入し、差引不足する額 4 億 5,981 万 3,598 円は、当該年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

第3表 損益計算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	761,579,549	営業収益	733,782,959
(1) 原水及び浄水費	109,907,565	(1) 給水収益	694,252,233
(2) 配水及び給水費	162,804,565	(2) 受託工事収益	1,363,200
(3) 受託工事費	0	(3) その他営業収益	38,167,526
(4) 総係費	116,884,112		
(5) 減価償却費	343,372,802		
(6) 資産減耗費	28,601,455		
(7) その他営業費用	9,050		
営業外費用	25,649,032	営業外収益	46,222,578
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	25,228,214	(1) 受取利息 及び配当金	3,384,751
(2) 受託工事費	0	(2) 他会計補助金	2,787,943
(3) 雑支出	420,818	(3) 雑収益	23,785,323
		(4) 長期前受金戻入	16,264,561
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	△ 7,223,044		
費用合計	780,005,537	収益合計	780,005,537

第4表 貸借対照表

令和 2 年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	8,060,430,129	3 固定負債	1,042,349,854
(1) 有形固定資産	7,959,883,029	(1) 退職手当引当金	4,104,550
イ 土地	293,251,633	(2) 企業債	1,038,245,304
ロ 建物	113,079,467	4 流動負債	244,571,837
ハ 構築物	6,562,361,016	(1) 未払金	126,033,950
ニ 機械及び装置	746,339,951	(2) 企業債	101,437,610
ホ 車両運搬具	15,516,660	(3) その他流動負債	9,333,678
ヘ 工具・器具及び備品	8,461,248	(4) 賞与引当金	7,766,599
ト 建設仮勘定	220,873,054	5 繰延収益	571,387,138
(2) 無形固定資産	556,100	(1) 長期前受金	571,387,138
イ 水利権	556,100	6 資本金	2,162,798,025
(3) 投資その他の資産	99,991,000	(1) 自己資本金	2,162,798,025
2 流動資産	2,352,877,815	7 剰余金	6,392,201,090
(1) 現金・預金	2,152,619,958	(1) 資本剰余金	5,199,837,403
(2) 未収金	171,153,057	イ 国県補助金	218,882,990
(3) 貯蔵品	6,132,600	ロ 他会計補助金	5,222,000
(4) 前払金	22,872,200	ハ 工事負担金	4,829,209,705
(5) その他流動資産	100,000	ニ 他会計負担金	3,081,760
		ホ 受贈財産 評価額	143,440,948
		(2) 利益剰余金	1,192,363,687
		イ 減債積立金	322,132,683
		ロ 建設改良 積立金	34,415,356
		ハ 当年度未処分 利益剰余金	835,815,648
資 産 合 計	10,413,307,944	負債・資本 合 計	10,413,307,944

第5表 資本の収支状況

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	489,578,180	1 資本の収入	29,764,582
(1) 建設改良費	391,488,056	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	98,090,124	(2) 他会計出資金	298,572
		(3) 補助金	4,108,090
		(4) 工事負担金	23,298,920
		(5) 他会計負担金	2,059,000
支 出 合 計	489,578,180	収 入 合 計	29,764,582

2. 令和2年度水道事業会計の予算概要について

令和2年度水道事業会計予算は、2月25日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

水道事業会計

予算規模	2,411,034千円	(前年度当初比36.8%増)
------	-------------	----------------

概要

- 水道基幹管理、施設の点検、老朽化診断、漏水調査を行い、結果をもとに優先順位を決め、更新、整備を行い、安全・安心で良質な水道水が安定して供給できる水道を目指します。

① 業務の予定量

区分	2年度当初	元年度当初	増減
給水戸数(戸)	14,900	15,200	△ 300
年間総給水量(m ³)	5,860,000	6,000,000	△ 140,000
一日平均給水量(m ³)	16,055	16,393	△ 338

② 予算総括表

(単位 千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	2,411,034	1,524,820	886,214
〈収益的収支〉			
2 水道事業収益	827,078	860,920	△ 33,842
3 水道事業費用	920,747	879,769	40,978
4 差引(2-3)	△ 93,669	△ 18,849	△ 74,820
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	459,806	58,381	401,425
6 資本的支出	1,490,287	645,051	845,236
7 差引(5-6)	△ 1,030,481	△ 586,670	△ 443,811

③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
配水管改良等事業	3億5,500万円	不良配水管及び下水道事業による支障配水管の布設替工事
浄水設備等改良事業	8億6,580万円	各施設の更新工事

IV 令和元年度備前市下水道事業会計の状況について

【業務量】

1. 令和元年度下水道事業会計の経理状況について

令和元年度の業務量は、水洗化人口が前年並みの2万5,466人、年間排水処理水量は前年並みの312万736 m³、一日平均処理水量8,527 m³となりました。

【収益的収支】

事業収益は19億5,828万8,615円、事業費用は20億9,880万1,325円で、差引1億4,051万2,710円の純損失となりました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に4億6,329万3,640円、企業債償還金に14億512万4,779円、合計18億6,841万8,419円を支出し、企業債2億2,440万円、他会計出資金5億7,231万円、国庫補助金1億3,939万3,000円、他会計補助金1億1,538万6,000円、負担金等2,886万7,330円、合計10億8,035万6,330円を収入し、差引不足する額7億8,806万2,089円は、当該年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

第6表 損益計算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	1,781,275,019	営業収益	726,279,056
(1) 管渠費	41,665,734	(1) 下水道使用料等	534,613,139
(2) ポンプ場費	44,324,208	(2) 他会計負担金	191,463,000
(3) 処理場費	250,974,074	(3) その他営業収益	202,917
(4) 普及促進費	4,399,780		
(5) 総係費	88,098,379		
(6) 減価償却費	1,350,092,798		
(7) 資産減耗費	1,720,046		
営業外費用	317,526,306	営業外収益	1,232,009,559
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	295,601,436	(1) 受取利息 及び配当金	4,420
(2) 雑支出	21,924,870	(2) 他会計補助金	720,841,000
		(3) 長期前受金戻入	510,818,142
		(4) 雑収益	345,997
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	△ 140,512,710		
費用合計	1,958,288,615	収益合計	1,958,288,615

第7表 貸借対照表

令和2年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
費 用	金 額	収 益	金 額
1 固定資産	38,252,675,550	3 固定負債	12,498,802,002
(1) 有形固定資産	38,252,675,550	(1) 退職給付引当金	14,095,000
イ 土地	587,794,371	(2) 企業債	12,484,707,002
ロ 建物	1,898,118,578	4 流動負債	1,562,945,108
ハ 構築物	33,500,955,534	(1) 未払金	199,616,173
ニ 機械及び装置	2,196,339,373	(2) 企業債	1,355,280,000
ホ 車両運搬具	346,046	(3) その他流動負債	756,550
ヘ 工具・器具及び備品	2,128,426	(4) 賞与引当金	7,292,385
ト 建設仮勘定	66,993,222	5 繰延収益	13,822,419,773
		(1) 長期前受金	13,822,419,773
2 流動資産	575,569,963	6 資本金	11,363,994,497
(1) 現金預金	437,505,366	(1) 自己資本金	7,102,931,497
(2) 未収金	122,744,597	(2) 繰入資本金	4,261,063,000
(3) 前払金	15,320,000	7 剰余金	△ 419,915,867
		(1) 資本剰余金	871,119,141
		イ 国県補助金	288,063,000
		ロ 受贈財産 評価額	11,779,330
		ハ 他会計補助金	571,276,811
		(2) 利益剰余金	△ 1,291,035,008
		イ 当年度未処分 利益剰余金	△ 1,291,035,008
資 産 合 計	38,828,245,513	負 債 ・ 資 本 合 計	38,828,245,513

第8表 資本の収支状況

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	1,868,418,419	1 資本の収入	1,080,356,330
(1) 建設改良費	463,293,640	(1) 企業債	224,400,000
(2) 企業債償還金	1,405,124,779	(2) 他会計出資金	572,310,000
		(3) 国庫補助金	139,393,000
		(4) 他会計補助金	115,386,000
		(5) 負担金等	28,867,330
支 出 合 計	1,868,418,419	収 入 合 計	1,080,356,330

2. 令和2年度下水道事業会計の予算概要について

令和2年度下水道事業会計予算は、2月25日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

下水道事業会計

予算規模 3,924,337千円（前年度当初比10.0%減）

概要

- ・ 汚水整備については、日生地域、吉永地域の整備は完了していますが、備前地域は、昨年に引き続き伊里、三石地区の整備を行います。
- ・ 維持管理、建設改良ともに、一般会計からの繰入を必要とした予算となっています。

① 業務の予定量

区分	2年度当初	元年度当初	増減
水洗化人口（人）	26,126	26,330	△ 204
年間排水処理水量（m ³ ）	3,024,420	3,154,780	△ 130,360
一日平均排水処理水量（m ³ ）	8,286	8,643	△ 357

② 予算総括表

（単位 千円）

区分	2年度当初	元年度当初	増減
1 予算規模（3+6）	3,924,337	4,341,694	△ 417,357
〈収益的収支〉			
2 下水道事業収益	2,058,968	2,220,985	△ 162,017
3 下水道事業費用	2,161,192	2,230,805	△ 69,613
4 差引（2-3）	△ 102,224	△ 9,820	△ 92,404
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	915,718	1,108,420	△ 192,702
6 資本的支出	1,763,145	2,110,889	△ 347,744
7 差引（5-6）	△ 847,427	△ 1,002,469	155,042

③ 主な建設改良事業

事業	事業費
汚水施設整備事業	3億2,759万円
雨水施設整備事業	7,427万円

V 令和元年度備前市病院事業会計の状況について

1. 令和元年度病院事業会計の経理状況について

令和元年度は、備前、日生、吉永の各病院事業と介護老人保健施設外事業を合わせて、286万775円の純損失が生じました。

まず、病院事業の患者動向は、入院患者数が備前病院2万958人（一日平均57.3人）、日生病院2万5,032人（一日平均68.4人）、吉永病院1万6,383人（一日平均44.8人）、合計6万2,373人（一日平均170.5人）、外来患者数が備前病院3万9,685人（一日平均151.5人）、日生病院3万8,258人（一日平均159.4人）、吉永病院8万5,747人（一日平均293.7人）、合計16万3,690人（一日平均604.6人）となっています。次に、介護老人保健施設外事業の利用状況は、入所利用者数が2万7,852人（一日平均76.1人）、通所利用者数が4,907人（一日平均20.6人）、訪問看護利用者数が3,606人（一日平均15.0人）となっています。

【収益的収支】

病院事業では、備前病院が総収益13億2,981万770円、総費用13億8,402万6,057円で、差引5,421万5,287円の純損失が生じました。日生病院が総収益12億6,882万5,698円、総費用12億1,308万5,115円で、差引5,574万583円の純利益が生じました。吉永病院が総収益18億8,912万4,284円、総費用18億6,635万5,368円で、差引2,276万8,916円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益4億759万9,574円、総費用4億3,475万4,561円で、差引2,715万4,987円の純損失が生じました。

合計すると、総収益は48億9,536万326円、総費用は48億9,822万1,101円で、差引286万775円の純損失が生じ、当年度末未処理欠損金は14億7,880万4,727円となっています。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に9,284万6,607円、企業債償還金に2億114万4,347円、貸付金に636万円、合計3億35万954円を支出しており、その財源は、他会計負担金1億1,004万2,000円、補助金275万円、企業債1,020万円、貸付金返還金198万円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億7,537万8,954円は過年度分損益勘定留保資金で補填します。

第9表 損益計算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
医業費用	4,233,946,841	医業収益	3,993,721,818
(1) 給与費	2,432,984,977	(1) 入院収益	1,776,485,562
(2) 材料費	966,350,234	(2) 外来収益	2,018,588,899
(3) 経費	600,190,653	(3) 他会計負担金	34,162,000
(4) 減価償却費	224,509,152	(4) その他医業収益	164,485,357
(5) 資産減耗費	4,452,122	医業外収益	901,638,508
(6) 研究研修費	5,459,703	(1) 受取利息及び配当金	16,498,193
医業外費用	662,474,260	(2) 他会計補助金	17,868,000
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	60,683,086	(3) 負担金交付金	324,579,000
(2) 患者外給食材料費	8,528,372	(4) 患者外給食収益	8,835,998
(3) 長期前払消費税償却	16,735,627	(5) 寄付金	100,000
(4) 他会計繰出金	5,147,000	(6) その他医業外収益	21,849,119
(5) 介護老人保健施設外 費用	434,754,561	(7) 国県補助金	2,053,000
(6) 雑損失	136,625,614	(8) 長期前受金戻入額	101,909,632
		(9) 介護老人保健施設外 収益	407,599,574
		(10) 雑収益	345,992
特別損失	1,800,000	特別利益	
当年度純利益		当年度純損失	2,860,775
費用合計	4,898,221,101	収益合計	4,898,221,101

第10表 貸借対照表

令和2年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,187,992,157	3 固定負債	3,231,354,266
(1) 有形固定資産	5,470,713,685	(1) 企業債	3,125,246,705
イ 土地	612,254,976	(2) 退職給付引当金	106,107,561
ロ 建物	4,377,922,841	4 流動負債	608,819,085
ハ 構築物	43,536,255	(1) 一時借入金	
ニ 器械及び備品	427,145,802	(2) 未払金及び未払費用	269,654,534
ホ 車両	9,853,811	(3) 企業債(1年内償還分)	210,027,012
ヘ 建設仮勘定		(4) 引当金(1年内償還分)	128,137,539
(2) 無形固定資産	70,000	(5) その他流動負債	1,000,000
イ その他無形固定資産	70,000	5 繰延収益	1,023,604,449
(3) 投資その他の資産	1,717,208,472	6 資本金	5,606,664,080
2 流動資産	1,896,650,187	(1) 自己資本金	5,606,664,080
(1) 現金・預金	1,184,272,369	7 剰余金	△ 1,385,799,536
(2) 未収金	645,138,120	(1) 資本剰余金	84,905,191
(3) 貸倒引当金	△ 10,599,000	(2) 利益剰余金	△ 1,470,704,727
(4) 貯蔵品	77,654,422	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 前払金	184,276	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,478,804,727
(6) その他流動資産			
資 産 合 計	9,084,642,344	負 債 ・ 資 本 合 計	9,084,642,344

第11表 資本の収支状況

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	300,350,954	1 資本の収入	124,972,000
(1) 建設改良費	92,846,607	(1) 他会計出資金	
(2) 企業債償還金	201,144,347	(2) 他会計負担金	110,042,000
(3) 貸付金	6,360,000	(3) 補助金	2,750,000
		(4) 企業債	10,200,000
		(5) 貸付金返還金	1,980,000
支 出 合 計	300,350,954	収 入 合 計	124,972,000

2. 令和2年度病院事業会計の予算概要について

令和2年度病院事業会計予算は、2月25日開会の2月定例市議会に上程され、原案どおり可決されました。

病院事業会計

予算規模	5,932,338千円	(前年度当初比0.8%増)
------	-------------	---------------

概要

安全で良質な医療の提供と、健全な病院経営を目指します。

① 業務の予定量

(1) 病院

区 分	2年度当初	元年度当初	増 減
年間入院患者延数(人)	68,620	67,161	1,459
年間外来患者延数(人)	190,964	193,697	△ 2,733
1日平均入院患者数(人)	188.0	183.5	4.5
1日平均外来患者数(人)	726.8	739.6	△ 12.8

(2) 介護老人保健施設

区 分	2年度当初	元年度当初	増 減
年間入所者延数(人)	28,080	27,750	330
年間通所者延数(人)	5,760	5,760	0
1日平均入所者数(人)	78.0	75.8	2.2
1日平均通所者数(人)	24.0	24.0	0.0

(3) 訪問看護ステーション

区 分	2年度当初	元年度当初	増 減
年間延訪問数(人)	3,600	3,600	0
1日平均訪問数(人)	15.0	15.0	0.0

② 予算総括表

(単位：千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	5,932,338	5,885,792	46,546
〈収益的収支〉			
2 総収益	5,600,745	5,568,436	32,309
3 総費用	5,598,745	5,567,436	31,309
4 差引(2-3)	2,000	1,000	1,000
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	127,106	128,622	△ 1,516
6 資本的支出	333,593	318,356	15,237
7 差引(5-6)	△ 206,487	△ 189,734	△ 16,753

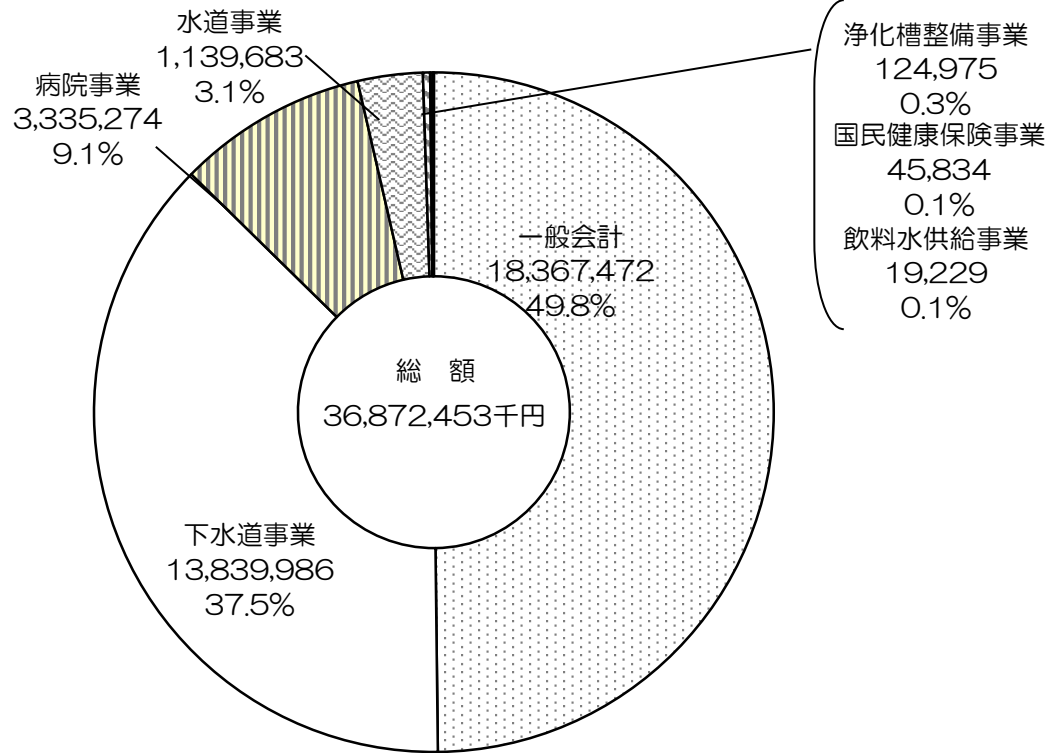
③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
器械備品等取得	1億11万円	病院事業の器械備品等の購入
施設整備費	1,169万円	さつき苑の非常用自家発電設備の整備

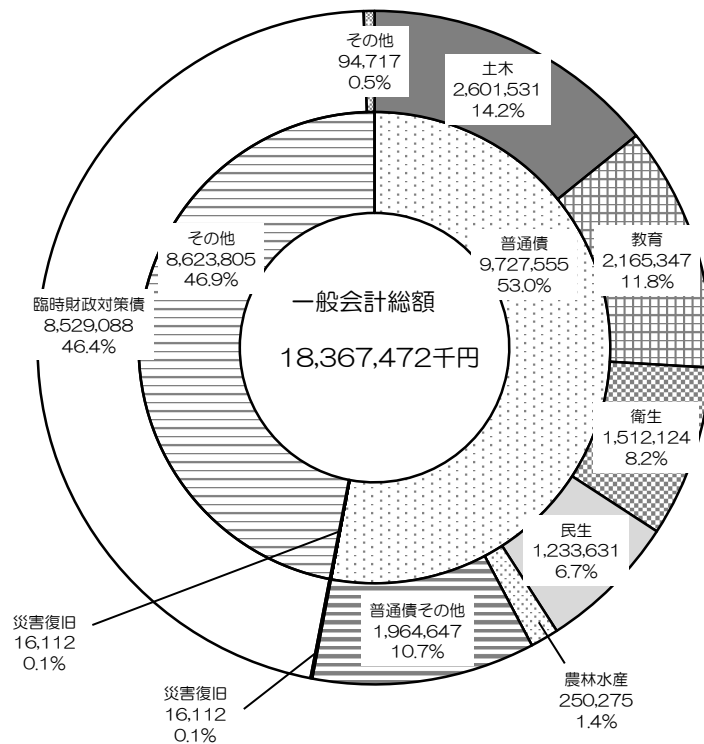
Ⅵ 市債の現在高調（令和2年3月31日現在）

（単位 千円）

第1図 会計別



第2図 一般会計



Ⅶ 一時借入金現在高調（令和2年3月31日現在）

3,900,243千円（特別会計を含みます。）

Ⅷ 財産の現在高調（令和2年3月31日現在）

第12表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政財産	公用財産	庁舎	19,006	9,924
		消防施設	1,670	2,292
		その他の施設	28,061	38,232
		小 計	48,737	50,448
	公共用財産	小学校	173,520	42,478
		中学校	157,396	38,675
		公営住宅	69,231	22,165
		公園	1,458,879	5,557
		その他の施設	3,148,016	81,047
	小 計	5,007,042	189,922	
	計	5,055,779	240,370	
普通財産	山林	21,385,905	0	
	田畑	96,215	0	
	宅地	212,019	6,088	
	その他	754,755	3,255	
	計	22,448,894	9,343	
合 計		27,504,673	249,713	

第13表 有価証券 (令和2年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
RSKホールディングス 株式会社 株券 (H31.4.1名称変更)	190
片上埠頭開発 株式会社 株券	10,200
日生有線テレビ 株式会社 株券	68,000
株式会社 オービス 株券	4,500
計	82,890

第14表 出資による権利 (令和2年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
全国漁業信用基金協会 出資金	2,700
公益社団法人 おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
一般社団法人 岡山県畜産協会 寄託金	450
社会福祉法人 備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金	48,018
岡山県信用保証協会 出捐金	45,098
公益財団法人 岡山県環境保全事業団 出捐金	5,000
一般財団法人 吉井川水源地域対策基金 出捐金	2,990
公益財団法人 岡山県郷土文化財団 出捐金	1,389
公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 出捐金	3,317
岡山県農業共済組合連合会 団体拠出金	0
一般財団法人 岡山県水産振興協会 出捐金	600
一般財団法人 岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出捐金	1,800
一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団 出捐金	234,600
公益財団法人 岡山県臓器バンク 出捐金	122
一般財団法人 備前市施設管理公社 出捐金	50,000
公益財団法人 岡山県健康づくり財団 出捐金	279
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 出捐金	230
公益財団法人 岡山県林業振興基金 出捐金	2,397
公益財団法人 岡山県暴力追放運動推進センター 出捐金	4,168
公益財団法人 岡山県動物愛護財団 出捐金	826
社会福祉法人 吉永福社会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	449,037

第15表 基金 (令和2年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分		金 額	
積 立	財政調整基金	4,653,089	
	減債基金	465,732	
	その他特定目的	まちづくり振興基金	1,542,658
		振興基金	2,759,748
		ふれあい交流基金	2,272
		地域福祉基金	149,898
		中山間地域保全基金	16,958
		大ヶ池管理基金	3,560
		奨学資金奥橋基金	33,479
		国民健康保険財政調整基金	201,433
		介護給付費等準備基金	947,079
		三石財産区基金	105,291
		市営墓地管理基金	0
		市営駐車場整備基金	45,136
		ごみ処理施設整備基金	10,257
		社会体育施設整備基金	13,665
		学校教育振興基金	2,863
		まちづくり応援基金	1,294,325
		備前焼ミュージアム美術品購入基金	5,442
		米百俵基金	244,943
森林環境譲与税基金	3,190		
定額運用	土地開発基金	509,722	
計		13,010,740	

第16表 貸付金・預託金 (令和2年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	11,599
災害援護資金貸付金	3,861
住宅新築資金等貸付金	270,781
奨学資金貸付金	34,062
一時支援資金貸付金	80
計	320,962

む す び

新型コロナウイルスの影響により世界経済は戦後最大とも言うべき危機に直面しており、日本経済においても感染症拡大により国難ともいうべき厳しい状況にあります。今後も、先行き不透明な状況が続くと見込まれる中で、国においては事態の早期収束に取り組むとともに、その後の経済の回復の基盤を築くための政策が行われています。

長引く不安定な経済状況は多くの自治体への悪影響を及ぼしており、本市においてもその例外ではありません。本市の状況を見ますと、歳入面では、新型コロナウイルスの影響による経済の停滞から市税の大幅な減収が見込まれるとともに、普通交付税の合併算定替えの優遇措置も段階的に縮減（令和元年度は9割減、令和2年度は皆減）されていることから市の貯金である財政調整基金の取り崩しもやむを得ない状況にあり、今後より一層、厳しい財政状況が続くものと思われます。

一方、歳出面では、令和2年度は、新庁舎整備事業、三石地区公民館・出張所外整備事業、市道新設改良事業、デジタル同報系防災行政無線整備事業、久々井地区企業用地造成事業などの大規模な投資的事業のほか、新規事業として、公共残土処分場整備事業、都市計画図・地形図作成事業、野谷坑廃水処理場改修事業、認可外保育施設等利用助成金などを実施する予定であり、また、障がい者、高齢者、子育て支援、低所得者施策に係る扶助費等の義務的経費も年々増加傾向にあることから、行政需要は多岐にわたっています。

市といたしましても、明るい将来を見据えて費用対効果の検証による事業の選択と集中を実践し、最少の経費で最大の効果を上げる方策を検討しつつ、健全かつ持続可能な財政運営に取り組んでいきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。